



「尾瀬バス」(電気バス) 出発式のご連絡

2019年5月10日

会津乗合自動車株式会社
株式会社みちのりホールディングス

みちのりグループの会津乗合自動車株式会社(福島県会津若松市 代表取締役社長:佐藤俊材 以下、会津バス)は、尾瀬国立公園内のシャトルバス(通称「尾瀬バス」)3台を全て電気バスに切り替えることとなりました。本車両は、1月より既に会津若松市内にて運行しておりますが、5月18日の尾瀬へのアプローチ道路開通とともに、本電気バスの出発式を下記のとおり執り行います。

— 記 —

- 日時 : 2019年5月18日(土) 10:00-10:30
- 場所 : 尾瀬御池駐車場内
- 出発式予定 : 当日は車両3台を用意します。

出発式後順次運行を開始しますが、ご見学・写真撮影用に1台を会場に待機させる予定です。

【お問い合わせ先】

〒965-0024 会津若松市白虎町195番地
会津乗合自動車株式会社 営業企画部営業企画課 大塚
TEL 0242-22-5560 FAX 0242-32-3001

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル7F
株式会社みちのりホールディングス 広報担当 工代(くだい)
TEL 03-6250-1075 FAX 03-6250-5620



■電気バス導入の経緯

会津バスでは、尾瀬国立公園内でシャトルバス（通称「尾瀬バス」）を運行しておりますが、国立公園の環境保護の観点およびバス運行の将来形を実証する意味で、これらを全て電気バスに切り替えることを決定しました。本件は国土交通省「平成30年度地域交通グリーン化事業」に認定され、低公害車普及促進対策費補助金の交付を受けております。尚、電気バスへの切り替えについては福島県や檜枝岐村との協議・協力を得て進めてまいりました。

今回導入の路線は、尾瀬国立公園内の尾瀬御池～尾瀬沼山峠間です。これまでのディーゼル車両を電気バスに切り換えることで走行中のCO₂および排出ガスを大幅に低減し、「クリーンで先進的な尾瀬」のイメージ形成に寄与し、観光や地域創生への効果も視野に入れた取り組みであります。

【導入エリア】

電気バスの導入路線は、福島方面からのアクセスルートの終端部分です。福島方面からの一般車は環境保護のため尾瀬御池の駐車場で止められ、尾瀬御池～尾瀬沼山間はシャトル「尾瀬バス」での送客となります。この区間のシャトルバスを電気バス化いたします。運行は現在と同様、1日8往復×3台の24往復/日であり、1台あたりは約160km/日の走行距離となりますが、今回導入の電気バスは180kmの航続距離を有しております。

尚、本路線はシーズン中（5月中旬～10月下旬）のみ運行いたします。それ以外の期間（11月上旬～5月上旬）は、会津若松市内で運行しております。



* 尾瀬国立公園：2007年8月30日指定 面積：37,200ha 福島県、栃木県、群馬県、新潟県
2007年に日光国立公園から尾瀬地域を分割し会津駒ヶ岳、田代山、帝釈山などを編入して、29番目の国立公園として指定された。また、尾瀬は、自然保護活動や植生回復、ゴミ持ち帰り運動、マイカー規制など取り組みが行われ、我が国の「自然保護の原点」とも呼ばれています。

（環境省 尾瀬国立公園HPより）



■導入する電気バスの概要

【導入車両】 BYD製 中型ノンステップ電気バス 3台

・航続距離：180km（フル充電時） ・バッテリー容量：217kwh



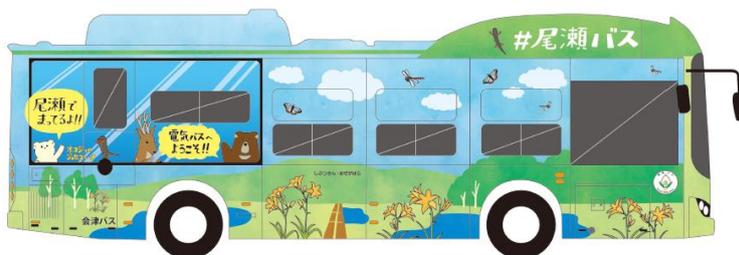
【尾瀬バス デザイン】

- ・車両の左側は燧ヶ岳・尾瀬沼を、また右側は至仏山・尾瀬ヶ原を舞台に、そこに住む愛らしい動物や昆虫、花たちが乗客をお出迎えます。
- ・電気バスのロゴマークは水芭蕉と電球をモチーフにデザインしました。
- ・子供からお年寄りまで、皆様に愛されるラッピングバスに仕上げました。

[尾瀬バス デザイン図]



[電気バスのロゴマーク]



※デザイン：株式会社 ZUGA



■会津バスの概要

会津バスは、会津若松市、喜多方市、南会津地域などを中心にバス事業を、会津若松市、喜多方市でタクシー事業を展開し、2013年8月にみちのりグループに参画しました。子会社に会津トラベルサービス(旅行事業)、あいづスタッフ(人材派遣業)などを有する。

創立:	1943年7月31日
代表取締役社長:	佐藤 俊材
グループの主な事業:	バス事業(乗合・高速・貸切)、 タクシー事業、旅行事業、人材派遣業
保有車両数:	バス約200台 タクシー約100台
従業員数:	約440名
HPアドレス:	https://www.aizubus.com/

■株式会社みちのりホールディングス・みちのりグループの概要

株式会社みちのりホールディングス(以下、みちのりHD)は、交通・観光事業会社の持株会社として、株式会社経営共創基盤の100%出資により設立されました。みちのりHDは、岩手県北バス、福島交通、会津バス、関東自動車、茨城交通、湘南モノレール、みちのりトラベルジャパンの7つの交通・観光事業グループを有し、これら事業会社とによってみちのりグループを形成しております。

MHD設立:	2009年3月16日
代表取締役グループCEO:	松本 順
グループの主な事業:	バス事業(乗合・高速・貸切)、鉄道事業、 観光事業(旅行代理店・ホテル)、車両整備事業、不動産事業
保有バス車両数:	約2,400台 (みちのりグループ合計)
従業員数:	約4,900名 (みちのりグループ合計)
HPアドレス:	http://www.michinori.co.jp